日本航空 OB 乗員 有志の会ニュース

2023.11.15
No.23-013

HP：http://jalfltcrewob.web.fc2.com/
Mail：jalfltcrewob@gmail.com

安全で明るい JAL

内外の団結強化で解雇争議の解決へ

JHU HP から紹介

JHU NEWS No.104 2023.11.10

JAL 被解雇者労働組合（JAL 争議団）

info@jhu-wing.main.jp https://jhu-wing.main.jp/

JAL 解雇争議の解決を求めて **11 月 6 日**

超党派の国会議員 24 名が都労委へ要請書を提出！

現在、JAL 争議は都労委へ申立てが行われ審査が進んでいます。こうした中、11 月 6 日、福田昭夫衆議院議員から衆参 23 名の賛同議員の名簿と合わせて、東京都労働委員会に要請書が提出されました。賛同された議員からは、「JAL は内と外を使い分けている」「JAL の解雇問題は、労働問題にとどまらず、人権問題、人道上の問題だ」などの声が複数寄せられています。

今回の超党派議員からの都労委要請は、2021 年 6 月に続く 2 回目となっています。私たちの争議では労働委員会の積極的役割が期待されていますが、何よりも問われているのは、半世紀に亘る分裂差別の労務政策と、グローバル企業でありながら、人権や国際労働基準を無視した日本航空の労務政策と言えます。

＜賛同議員＞

衆議院議員	江崎鐵磨	参議院議員	福島みずほ
衆議院議員	山本朋広	参議院議員	高良鉄美
衆議院議員	阿部知子	参議院議員	川田龍平
衆議院議員	高橋千鶴子	参議院議員	芳賀道也
衆議院議員	早稲田ゆき	参議院議員	永江孝子
衆議院議員	穀田恵二	参議院議員	田村智子
衆議院議員	松木謙公	参議院議員	山添　拓
衆議院議員	宮本　徹	参議院議員	大椿ゆう子
衆議院議員	鎌田さゆり	参議院議員	杉尾秀哉
衆議院議員	落合貴之		
衆議院議員	塩川鉄也		
衆議院議員	本村伸子		
衆議院議員	藤岡隆雄		
衆議院議員	石破　茂		

以上　23名（11月6日）

新聞でも紹介（毎日新聞より）

JAL整理解雇

国会議員ら2度目要請

超党派24人　都労委に「早期解決を」

日本航空（本社・品川区）を整理解雇された元機長や客室乗務員で作る労働組合「JAL被解雇者労働組合」（JHU、山口宏弥委員長）が都労働委員会に会社による団体交渉拒否や組合間の差別などを理由に救済を申し立てている問題で、福田昭夫衆院議員らが6日、国会議員24人の賛同名簿を添えて都労委に争議の早期解決を求める要請書を提出した。【東海林智】

都労委への国会議員による要請は異例だが、この問題では2度目の要請になる。立憲民党の石破茂氏、共産党の穀田恵二氏、社民党の大椿ゆう子氏ら無所属を含む超党派の国会議員が賛同人に名を連ねた。要請書では、解雇争議が長期にわたっていることを挙げ、「労働委員会の役割として『集団的労使紛争解決』がある。都労委が役割と機能を発揮して、解決へ尽力してほしい」と求めている。

提出後、記者会見した福田氏は「ILO（国際労働機関）から今回の解雇を巡り4度の勧告が出ている。グローバル企業として国際標準を守れないのは問題だ」と指摘した。ILOの166号勧告は「整理解雇者の優先雇用」を定めており、山口委員長も「私たちの整理解雇以降、客室乗務員を6325人、パイロットを477人採用している。国際標準では私たちから先に採用されるべきだ」と訴えた。

2020年に国会で争議の解決へ向けて質問を受けた田村憲久厚生労働相（当時）は「労働委員会制度の活用がある」と答弁しており、組合側は都労委を解決のための話し合いの場にしたい考えだ。

JALの整理解雇は、10年12月にパイロット81人、客室乗務員84人が年齢や病気などを理由に行われた。以来、争議が続き、昨年7月に日航乗員組合（JFU）と日航キャビンクルーユニオン（CCU）は会社側と合意し、解決。JHUは争議を継続している。

都労働委員会への要請後、記者会見する福田昭夫衆院議員（中）とJHUの山口宏弥委員長（左）＝千代田区の厚生労働省で

詳細については「JHU ニュース」で

JHU NEWS 104

JHU NEWS 101 号 102 号 103 号

皆さん　今年もカンパ・取り組み参加
お願い致します

OB 乗員有志の会：カンパ振込先

今後の日程

＊宣伝行動・各地集会：私たちはあきらめない!!!

原告団 HP 日程参照
JAL 被解雇者労働組合（JHU）ＨＰ参照

＊山口 宏弥氏 著書紹介：「安全な翼を求めて」

アマゾン書評

・詳細は、枠内をクリックして御覧下さい。